

2010年3月9日
野村不動産株式会社

報道関係者各位

『プライウドシティ池袋本町(総戸数785戸)』第1期325戸が即日完売 ～月内に追加販売を予定～

野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区/取締役社長:鈴木弘久)は、東京都豊島区で建設中の『プライウドシティ池袋本町』(総戸数785戸)の第1期販売325戸の登録を締切った結果、最高倍率:7倍、平均倍率:1.56倍、総登録件数:509件で即日完売致しました。なお、プライウドマンションシリーズにおきまして、300戸以上を一斉に販売し、即日完売となった物件は、2007年7月の『プライウドタワー千代田富士見』(東京都千代田区:全306戸)以来となります。本マンションには昨年11月下旬のモデルルームの開設以来、今回の登録締切りまでに約6,600組超のお客様のご来場を頂きました。

また、3月下旬より第1期2次として50戸程度の追加販売を予定しております。

第1期の登録申込者の属性として、年齢は30歳台が全体の約47%、40歳台が約25%となっています。平均家族数は、2.5人、現住所は豊島区・板橋区・北区の地元3区で約50%、東京23区合計で約75%となっています。職業別では会社員・公務員の方を中心としており、次にライセンサー(医師・弁護士等)の順となります。

今回の販売においては、

- JR埼京線「板橋」駅徒歩2分など3駅3路線が徒歩5分圏内という交通利便性の良さと約2haの広大な敷地内に商業施設や保育施設が併設される生活利便性を兼ね備えた大規模な駅前開発プロジェクトの希少性
 - ゲーテッドマンションという発想(最大約3m高い敷地形状を活かし城塞をイメージした設計、エントランスゲートから3ヶ所の鍵の認証が必要となる三重のセキュリティシステムの採用、防災センターを備えた24時間有人管理システムの採用)によるセキュリティの充実
 - 太陽光発電や雨水利用など自然エネルギーの活用やLED照明対応のマルチランプダウンライトの採用、カーシェアリング、レンタサイクル、ゲストルームなどをシェアリングするという新しいライフスタイル提案を含めた環境コンセプト「プライウドエコビジョン」に基づく環境への取り組み
- などが、多くのお客様からご好評を頂き、即日完売に至りました。

弊社では、今後も製販管一貫体制をベースに、これまで培ってきた住まいづくりのノウハウを最大限に活用しながら、住まう方が『誇り』に感じる住まいを提供してまいります。

【参考資料 (各パースは完成予想図)】

《外観》



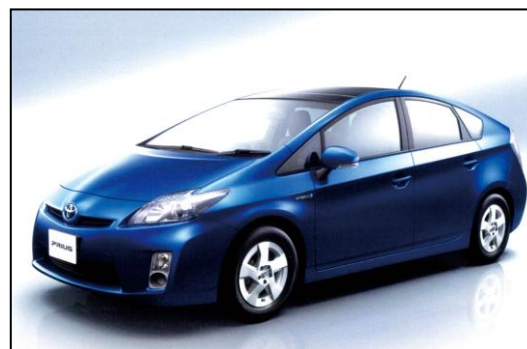
《開発プロジェクト概念図》



《太陽光発電パネル》



《エコカーによるカーシェアリング》



《プラウドシティ池袋本町 物件概要》

所在地	東京都豊島区池袋本町4丁目2016-9、8及び板橋区板橋1丁目2546-5(地番)
入居予定時期	平成23年3月下旬
構造・規模	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造 地上15階 地下1階建て
交通	JR埼京線「板橋」駅徒歩2分、都営三田線「新板橋」駅徒歩5分、東武東上線「下板橋」駅徒歩4分
総戸数	785戸(第1期:325戸)
間取り	2LDK~4LDK
敷地面積	20,559.58㎡
専有面積	58.07~87.45㎡
第1期販売価格	4,190万円(1戸)~8,380万円(1戸)
第1期最多価格帯	5,500万円台(30戸)
売主	野村不動産株式会社
設計・監理	株式会社長谷工コーポレーション エンジニアリング事業部
施工	株式会社長谷工コーポレーション

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産株式会社 広報部(石川・柿原)

TEL03-3348-7805・FAX03-3343-0445